



2017年 8月 28日

岩倉のすべての子どもたちが

心身ともに健やかに成長できる環境をもとめる請願書

岩倉市議会議長 黒川 武 殿

紹介議員

大野 慎治
櫻井 伸賢
柳谷 規子
木村 冬樹

請願団体 岩倉市保育園父母の会連絡会

賛同団体 岩倉職員組合保育園支部

代表者 今井 希恵

住所 岩倉市

2017 請願書面骨子

■請願趣旨■

少子高齢化を背景に、核家族化の進展、地域のつながりの希薄化、共働き家族の増加、兄弟姉妹の数の減少など子育て家庭や子供の育ちをめぐる環境が大きく変化しております。このことから国や地域を挙げて、子ども、子育てへの支援の強化が急務となっています。そして岩倉市長の所信表明にも「住むなら岩倉！子育て・健幸・安心なまち」を掲げており、5つの柱の「子育て環境の充実」を提言されています。働きながら子育てできる環境の整備が、子育て世代の岩倉市への移住・定住を促すことにつながり、岩倉市の人口増、活性化といった明るい未来をつくることに結びつくと考えます。

子育て世代が活躍し、仕事と両立するためには保育環境の充実が欠かせません。親が安心して仕事に行ける環境は良質な子育てにもつながります。子どもが病気の際にも受け入れ体制が整っていること、子育て支援事業を全ての家庭が平等に受けられること、経済的支援など、行政による様々な制度が必要となります。また、前年度から進められている訪問型の病児保育にはプライバシー保護の問題で不安視する声が少なくありません。将来の岩倉市を支える子どもたちにとって、より柔軟で適切な保育の充実を図っていただきたくお願いいたします。

■請願項目■

- ①市内他の医療機関併設の病児保育施設の設置を望みます。
- ②他市の病児保育施設利用時の助成を望みます。
- ③公共施設等での病後児保育施設の設置を望みます。